

## 講座名：応用言語研究

### 注 意 事 項

1. この回答は、口述試験時に参考とする重要な資料です。回答の内容は入学試験の合否判定には直接影響しませんが、回答を提出しない場合は、口述試験を受験する意思がないとみなします。
2. 手書き又はパソコンで作成してください。
3. 回答の1枚目冒頭に、受験番号・氏名・志望講座名を明記してください。
4. 作成した回答はPDFファイル形式で提出してください。
5. 回答作成の際に適宜資料を閲覧しても構いませんが、引用もしくは参照する際には必ず出典を明記してください（Chat GPTなど生成AIの回答を含む）。
6. 回答は、他者と相談・協力等を行わずに、受験者本人が一人で作成してください。
7. 回答は口述・面接試験まで保管してください。課題及び課題の回答を見ながら口述・面接試験を行う場合がありますので、試験当日は、課題及び課題の回答をプリントアウトして、手元に準備してください。
8. 課題内容を他所に掲載・転載すること、および他者への配付を禁じます。
9. 下記の方法で提出してください（電子メールでの提出は認めません。）。

提出期限：1月13日（火）17：00（日本時間）【必着】

提出方法：TAOのメッセージ機能にアップロードすること

提出先：東北大学大学院国際文化研究科教務係

令和8年度(2026年度)前期2年の課程 (春季)	志望講座	応用言語研究
------------------------------	------	--------

「学習開始年齢」と「学習環境」について触れながら特定の言語側面（例：発音）における習得・学習に与える影響について、日本語または英語でその概要をわかりやすく説明しなさい。

日本語の場合は2000字程度で、英語の場合は1000語程度で作成すること。他者の論考を参照・引用する際には、課題回答の末尾に参考文献表を記載した上で、必ず参照・引用元を明示してください。参考文献表は上記の字数制限に含めません。Wikipediaなどのオンライン事典は参照・引用に用いてはいけません。

なお、この課題は、公開済みの論考の参照・引用以外、他者の助けを借りて回答してはいけません。